

令和8年度 事業計画



1. 基本方針

御影インターナショナルこども園は、「Be Global!」



をコンセプトに、英語イマージョン教育とモンテッソーリ教育を二本柱とした保育・教育を行う認可外保育施設です。現代の国際化が進む社会において、世界共通語である英語を自然な生活の中で身につけることを目指し、ネイティブ教員と日々を共に過ごすことで、子どもたちが広い視野と柔軟な思考を育める環境を整えています。また、「日本人としてのアイデンティティを大切にしながら、世界の人々と友だちになれる子どもを育てます」という教育・保育方針のもと、乳幼児期にふさわしい言語環境と異文化体験を提供し、子どもたちの豊かな心の育ちを支援してまいります。

2. 教育・保育の特色

(1) 英語イマージョン教育

- ・ネイティブ教員と日常生活を共にし、自然な言語習得を促します。
- ・英語レッスンだけでなく、遊び・活動・生活全般の場面を通じて英語に浸る環境（イマージョン）を提供し、子どもたちの興味や関心を引き出す多様なプログラムにより、英語への親しみを深めます。

(2) モンテッソーリ教育

- ・2023年度に5歳児クラスへ試験導入し、2024年度には乳児から4歳児へ対象を拡大して2年間かけて環境整備を進めました。令和8年度は導入4年目として、イマージョン教育との調和を図りながら、より質の高い教育を目指してまいります。
- ・子どもが「自分で選び、自分で考え、自分で行動する」ための教具や環境を整え、主体性、集中力、自己肯定感の育成を図ります。

3. 令和8年度 重点的な取り組み

① イマージョン教育とモンテッソーリ教育の両立と質向上

- ・両教育法の特長を生かした統合的なカリキュラムの検討と実践を進めます。
- ・発達段階に応じた教具や教材の見直し、環境整備、園内研修や実践共有の機会を設けます。

② 安全で衛生的な保育環境の維持と設備更新

- ・保育室・園庭・遊具などの設備について、計画的な点検・修繕・更新を実施します。
- ・衛生管理の徹底や感染症対策の見直しを継続します。

③ 教職員研修の充実

- ・オンライン研修の活用やモデル園の視察を通じて、先進的な事例の導入を進めます。
- ・外部講師を招いた研修を実施し、多角的な学習機会を設けます。

御影インターナショナルこども園 園長 稲岡 晶世

I. 保育教育の推進について

1. 保育教育環境の整備、危機管理に関する目標

質の高い保育を行う認可外保育施設として、認可施設と遜色のない安全・安心かつ衛生的な保育教育環境を提供する。

中期計画	事業計画
<p>【1】夏の暑さ対策に関する計画 夏季の酷暑の中でも、プール遊びなど園庭での遊びを安全に楽しく実施できる環境に改善するため、2022年度に、園庭に遮光ネットを設置する。</p>	実施済
<p>【2】アレルギー対策に関する計画 衛生環境を改善するため、アレルギーの要因にもなる各教室・ホール床のタイルカーペットを、フローリングに改修する。併せて給食委託業者と協議して、アレルギー対応の食事の改善と、保育士への指導を実施する。</p>	<p>①フローリング化工事について、1階保育室でR7年度に実施済</p> <p>②アレルギー対応の食事改善については、前年同様、給食委託業者と対象となる園児の情報を共有し、管理栄養士が作成するアレルギー指示書により日々の給食での注意点などの情報を職員と共有しながら日々慎重に対応する。</p>

II. 園児の支援について

1. MIK教育プログラムの充実に関する中期目標

MIKプログラムを実施してこどもの可能性を広げる教育を行うこども園を目指していたが、他園との差別化を図るため世界中で周知され行われている「モンテッソーリ教育プログラム」に移行する。

中期計画	事業計画
<p>【3】外部講師を招聘した教室の点検、評価に関する計画 絵画造形、体育あそび、ダンス[新設]、論語の各教室の自己点検・評価を行い、その結果に基づき開講教室、内容を再編する。</p>	<p>○園児の反応や職員の意見、保護者アンケートを参考に、継続、実施回数の変更、中止など見直しを従来通り実施する。</p> <p>①乳児についてはリトミックの専門性を持つ保育士が日常的に実施、体育遊びは継続、アートについても継続する。</p> <p>②2023年度途中から開始した外部のダンス講師は2025年度より英語対応可能なインストラクターに交代したため、引き続き運動会や発表会で披露できるような演目や演技の指導を依頼する。</p>
<p>【4】楽しいPC・プログラミングのお稽古開設に関する計画 岡山理科大学ブランドを活かした楽しいPC・プログラミングのお稽古の2025年度開設を目指す。保護者のニーズ調査等により、時代と保護者のニーズを見極め、対象年齢、指導者、環境整備、プログラミング能力の到達度の設定など、具体的な構想案を策定する。</p>	<p>○コードモンのオプション機能であるアンケート機能を利用し、従来通り保護者ニーズを調査する。</p> <p>①プログラミングの課外活動を検討したが近隣に同様の教室が複数あるため予定を変更した。2024年度に引き続き2025年度にも岡山理科大学科学ボランティアの協力でサイエンスショーを実施したところ大変好評であったため、今年度もプログラミングではなくサイエンスショーを継続的に実施する。</p>

中期計画	事業計画
【4-2】モンテッソーリ教育の導入に関する計画 こどもの可能性を広げる保育教育として、新たにモンテッソーリ教育を2024年度から正式に導入する。子どもにはモンテッソーリ環境を用意し、多様性のある子ども社会の準備を行う。	○2025年度には5歳児に加え3歳児、4歳児も対象とし、また乳児（1、2歳）用のモンテッソーリ環境を準備し、その後、徐々に環境を整備してきた。2026年度はさらに全体的に教育の質の充実を図る。
	○2026年度については、主に午前中に年齢別による横割りクラスのイマージョン教育を実施し、午後はモンテッソーリ教育の特徴でもある縦割り（異年齢）クラスで過ごす時間帯を増やし、異年齢交流を促進する。

2. 質向上によるブランド力強化に関する中期目標

入園先の選択において重要となる保育士の教育力・保育力を積極的な研修制度により向上させるとともに、英語イマージョンプログラムの価値向上により、こども園のブランド力向上を目指す。

中期計画	事業計画
【5】保育士研修の充実に関する計画 ①園内研修、外部研修への参加義務を課す。 ②保育士、幼稚園教諭のW取得を推奨する。 ③自己研鑽への支援制度の創設を3年以内に整備する。	①2026年度は保育施設向けITサービス「コードモン」の提供するコードモンカリッジの研修動画を最大限活用し、職種にかかわらず幅広い分野の講座を受講することで全員に園内研修を実施する。 ②2025年度は保育士資格未取得の複数の職員が資格を取得した。引き続き2026年度も資格取得を促す。 ③2024年度途中より利用可能になったe-JINZAIのオンライン研修について事務職員は積極的に受講し、各自空き時間に自己研鑽に努める。
【6】英語イマージョンプログラムにかかる保護者ニーズ調査に関する計画 保護者の満足度、ニーズを調査する。	○午前中に年齢別のプログラムでイマージョン教育の強化を図ると同時に異年齢の縦割りクラスでも積極的に英語を使って遊ぶ時間帯を増やす。また引き続きコードモンのアンケート機能を活用した満足度調査を実施し、保護者の満足度、最新のニーズを調査する。
【7】外国人教員の活性化に関する計画 外国人教員の園内研修強化、外部研修への参加、モデル校視察等で明確な目標設定を行う。	○イマージョン教育のMIKスタイルを確立するため2024年度にはイマージョンディレクターによる新プログラムを導入した。イマージョンリーダーを中心に新プログラムをアレンジし、保護者からの反応なども参考に、今後に向けて学年別の新たな目標を定める。
【8】イマージョンプログラムの改定に関する計画 2023年度を目標に目標の再設定、保育士（日本人）とのコラボ案を策定する。	○午前中は年間を通じて準備したイマージョンプログラムを確実に実施して、年度末には達成度を評価する。 ○午前の年齢別のイマージョン教育だけでなく、午後からも少しでも長く英語に触れる機会を増やすため、日本人保育士がより積極的にネイティブの職員と連携して保育にあたる。

Ⅲ. 国際化の推進について

1. 質向上によるブランド力強化に関する中期目標《再掲》

→ 英語イマージョンプログラムのブラッシュアップに関する中期目標

英語イマージョンプログラムの価値向上により、こども園選択の際の差別化要素まで引き上げる。

中期計画	事業計画
【6】 英語イマージョンプログラムにかかる保護者ニーズ調査に関する計画《再掲》 保護者の満足度、ニーズを調査する。	○午前中に年齢別のプログラムでイマージョン教育の強化を図ると同時に異年齢の縦割りクラスでも積極的に英語を使って遊ぶ時間帯を増やす。また引続きコドモンのアンケート機能を活用した満足度調査を実施し、保護者の満足度、最新のニーズを調査する。
【7】 外国人教員の活性化に関する計画《再掲》 外国人教員の園内研修強化、外部研修への参加、モデル校視察等で明確な目標設定を行う。	○イマージョン教育の MIK スタイルを確立するため 2024 年度にはイマージョンディレクターによる新プログラムを導入した。 イマージョンリーダーを中心に新プログラムをアレンジし、保護者からの反応なども参考に、今後に向けて学年別の新たな目標を定める。
【8】 イマージョンプログラムの改定に関する計画《再掲》 2023 年度を目途に目標の再設定、保育士(日本人)とのコラボ案を策定する。	○午前中は年間を通じて準備したイマージョンプログラムを確実に実施して、年度末には達成度を評価する。 ○午前の年齢別のイマージョン教育だけでなく、午後からも少しでも長く英語に触れる機会を増やすため、日本人保育士がより積極的にネイティブの職員と連携して保育にあたる。

Ⅳ. DXの推進について

1. 業務の効率化に関する中期目標

業務の効率化を図ることで事務処理の省力化を図り、事務職員が働きやすい環境を目指す。

中期計画	事業計画
【9】 WEB 請求への切り替えに関する計画 2023 年度から保育料等の各種支払い請求を WEB 化する。紙による請求を原則禁止し、封入作業等の労力、時間削減を図る。	○実施済 2024 年度に WEB 請求へ切り替え、保育料請求業務を簡素化した。また連絡帳を廃止し、コドモンのドキュメンテーション機能を活用し、配信により保護者との情報共有を推進し、保育士による事務処理も省力化した。

Ⅴ. ガバナンス体制と内部質保証システムについて

1. 御影インターナショナルこども園の新展開の方向性に関する中期目標

園の形態を変えることで公的助成を受けられる組織に改変し、安定した財政基盤の確立を目指す。

達成が困難と判断した場合は、存在感があり、募集力の安定した認可外こども園を目指す。

中期計画	事業計画
【10】 神戸市、有識者等への意見聴取に関する計画 2022 年度中に、財政基盤の確立の観点からメリット・デメリットを洗い出す。	実施済

中期計画	事業計画
【10-2】御影小規模保育ルームに関する計画 認可施設「御影小規模保育ルーム」事業の継続の可否を検討する。	実施済
【11】新展開実現へのプロセス決定に関する計画 2024 年度を目途に、具体的な計画を策定する。	実施済
【12】学童保育の再開など新規事業のニーズ調査に関する計画 ①関係機関、関係者へのヒアリングを実施する。 ②2024 年度を目途に、具体的な計画を策定する。	○こども園の園舎や園庭を利用した新規ニーズを定期的に調査する。 ①コドモンのアンケート機能を利用し課外活動、講演などについてアンケートを引き続き実施する。 ②2024 年度、2025 年度と連続して実施した岡山理科大学科学ボランティアのサイエンスショーが好評だったので 2026 年度には対象をこども園の園児だけではなく、地域の卒園児にも拡大して実施する。

2. 質保証に関する中期目標

将来、スタッフが変わっても、園の運営と保育力を担保し、質保証できる組織を目指す。

中期計画	事業計画
【13】基本データの整理に関する目標 ①2024 年度を目途に、散逸しかねない各種データを集約、整理し、10 年史[データ編]を製作する。 ②溜まる一方の文書の管理(保管/電子化、廃棄)を行う。	○文書だけでなく電子データについても定期的に整理する。 ①開設当時から在職している職員がいないため、10 年史作成のための資料を収集するのが難しい。2024 年度より HP やインスタグラムで日々の活動の様子を紹介し続けているので、今後もこの活動を継続して園の歴史を記録する。 ②保存年限を過ぎた文書を年度末に定期的に処分し、サーバー内の電子データについても整理する。

3. 安定した財政基盤の構築に関する中期目標

少子化の中においても、安定した運営ができる組織を目指す。

中期計画	事業計画
【14】収支改善に関する計画 ①段階的に定員確保を達成する。 ②収支バランスの適正化を図るため、保育料収入の増加策と人件費抑制策を実行する。	①園児数に相応する保育士の確保が年々厳しくなり、園児の定員確保にこだわらず、園児数と職員数のバランスをとりながら適正な職員配置を行う。 ②加速化する少子化に対応するため、少ない職員で運営できる縦割りクラスによる保育時間の延長を実施し、人件費抑制を図る。
【10-2】御影小規模保育ルームに関する計画 《再掲》 認可施設「御影小規模保育ルーム」事業の継続の可否を検討する。	実施済

中期計画	事業計画
<p>【15】 園児募集活動の強化に関する計画</p> <p>①インターネットを活用した広報活動の展開</p> <p>②ホームページのリニューアル</p> <p>③広報刊行物の見直し</p>	<p>○2026年度はHPやInstagram中心の活動を実施する。</p> <p>①園の行事や日々の活動をHPやInstagramを活用し、園の特徴を丁寧に紹介する。</p> <p>②スマホによる検索が圧倒的に多いため、スマホ画面で見やすいHPのレイアウトに修正する。</p> <p>③刊行物での広報活動は費用対効果が薄く、HPとInstagram中心の活動に移行する。</p>

主な行事予定

主な行事予定	
4月	入園の会 進級式 こいのぼり揚げ クラス懇談
5月	春のお散歩 家族の日
6月	スポーツデー 参観・懇談会
7月	七夕まつり 水遊び
8月	
9月	お泊り保育
10月	秋の遠足 参観 ハロウィンパーティー
11月	七五三詣り
12月	Winter Show クリスマス会
1月	初詣 雪遊び遠足 お餅つき
2月	豆まき お別れ会・お別れ遠足
3月	卒園式 終わりの会

児童・教職員数

■在籍児童数（5月1日現在）

御影インターナショナルこども園

クラス名	収容定員	在籍児童数
1歳児	12	8
2歳児	18	13
3歳児	30	16
4歳児	30	15
5歳児	30	18
合計	120	70

■教職員数

園長	副園長	英語 教員	保育士	事務 職員	計
1	1	3	1	2	8

(注) 保育士には子育て支援員1人を含む。